



## 2011年度 兵庫教育文化研究所 第66回運営委員会・第81回研究所員会議

「子どもを中心にすえた教育改革運動をすすめていこう！」

2011年度、兵庫教育文化研究所(以下、研究所)第66回運営委員会・第81回研究所員会議が5月17日にラッセホールでおこなわれた。

会議の冒頭、山名幸一研究所長は「わたしたちのすすめてきた教育研究活動は今年で第61次を迎える。これからも研究成果を発信し続け、子どもを中心にすえた教育改革運動をすすめていこう」とあいさつした。

つづいて、長本浩嗣事務局長から、協議事項である研究所2011年度のとりくみや第38回教育課程編成講座の運営、また第61次教育研究活動の推進についてなどが提起された。

特に、今年度、研究所員の人員配置に苦慮したことなどを述べ、今後、各支部

# 教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫教育文化研究所  
発行人 山名幸一  
編集人 泉雄一郎  
電話 050(3538)2346  
1部7円 年定価280円  
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2011/6・1  
No. 1790

2面

・教育講演会  
「同和教育がめざしたものを大切に」  
「同和・人権教育つなごうやI・II」  
活用をすすめる



長本 浩嗣  
教育文化研究所 事務局長

めざすことが確認された。そのために、ラッセホール地下1階に設置している「震災資料室」の充実をめざし、津波に関する資料の収集を引き続きすすめていきたいことが述べられた。今後、この資料を有効活用するために、今年度中に、閲覧・貸し出しなどをおこなう予定である。



小林 直樹 (姫路支部)

釜石市街を通った。「何ということだ！街がなごい！」信号や電柱はなぎ倒され、商店街の店も壊滅状態。至る所に漂流物が山積み、これは現実なのかと目を疑いたくなる光景が辺り一面に広がっていた。

また、阪神・淡路大震災を経験した、兵庫発の防災読本『いのちやさしさまなび』の提言の具体化をはかり、震災の教訓を再確認し、教育の創造的復興の深化・発展へとつなげるなかで、「防災文化」の創造を

また、阪神・淡路大震災を経験した、兵庫発の防災読本『いのちやさしさまなび』の提言の具体化をはかり、震災の教訓を再確認し、教育の創造的復興の深化・発展へとつなげるなかで、「防災文化」の創造を

「同和・人権教育」をテーマに、教育講演会では、「同和教育がめざしたものを大切に」にして、「同和・人権教育」をテーマに、教育講演会では、「同和教育がめざしたものを大切に」にして、「同和・人権教育」をテーマに、教育講演会では、「同和教育がめざしたものを大切に」

### テレビの映像とは大違い、『あまりにも悲惨すぎる』

活動後、一日の作業の疲れを忘れさせてくれる言葉を、被災者の方から何度も聞いた。「何年かかっても必ず復興するので、その時は是非来て下さい」。なんと力強く前向きな思いだろう。その言葉を聞いたとき、多くの仲間がもらい泣きをする。必ず大槌町は復興すると確信し、活動を終えた。

### 自然の脅威、人のつながりを感じた

そんな中、我々は、住宅の1階が浸水したが、再建したいというお家を1軒1軒訪問し、すべての家財道具の運び出し、畳運び、泥だし、掃除などを被災者の方と汗と涙を流しながら、1週間の作業を続けた。雪の降る寒い日もあった。中には、家族や近所の方が津波にさらわれ、命を奪われた方も多くおられた。また、我々の仲間である、元日教組組合員(岩手県教組)日教組の仲間とともに、阪神・淡路大震災からの復興のように兵庫からも精一杯支援を続けていきたいと思います。(山本)

## 東日本大震災救援ボランティア

連合「被災地支援ボランティア活動」(近畿ブロック)の第1次の一員として、小林さん(姫路支部)、山本さん(美方支部)が被災地へ支援に入った。二人からの報告を紹介する。

二人への要請は、3月27日、「緊急にお願いしたいことがある」と山名委員長の電話から。どこへ行くのか、何をするのか、何をやって行けばいいのか、すべてが分からない状態のなか、小林さんは「今、自分ができることはこの活動しかない」と思い、山本さんは「私にできることがある」と、即引き受けていただいた。

30日、日本教育会館にて結団式をおこない、翌31日、連合会長をはじめとする関係者に見送られ、任務の重大さを感じながら岩手県へ向けて出発。夕刻、ベイスキャンの地となる岩手県花巻市東和町の土沢小学校に到着し、翌日より岩手県大槌町にて支援活動をおこなった。



兵教組出身である日教組の池田啓子さんと山本春枝さんとともにボランティア活動をおこなった。(土沢小学校前にて)

大切な思い出が、被災地の人々の思いや願いを多くの子供や組合員に伝えることができると実感した。

一日でも早い東日本の復興・復興を願うばかりである。(小林)

まさに百聞は一見にしかず、釜石市・大槌町の津波の被害は、言葉が出ないほどの惨状だった。堤防が

### 活動後、一日の作業の疲れを忘れさせてくれる言葉を、被災者の方から何度も聞いた。

「何年かかっても必ず復興するので、その時は是非来て下さい」。なんと力強く前向きな思いだろう。その言葉を聞いたとき、多くの仲間がもらい泣きをする。必ず大槌町は復興すると確信し、活動を終えた。

### 自然の脅威、人のつながりを感じた

そんな中、我々は、住宅の1階が浸水したが、再建したいというお家を1軒1軒訪問し、すべての家財道具の運び出し、畳運び、泥だし、掃除などを被災者の方と汗と涙を流しながら、1週間の作業を続けた。雪の降る寒い日もあった。中には、家族や近所の方が津波にさらわれ、命を奪われた方も多くおられた。また、我々の仲間である、元日教組組合員(岩手県教組)日教組の仲間とともに、阪神・淡路大震災からの復興のように兵庫からも精一杯支援を続けていきたいと思います。(山本)

### 活動後、一日の作業の疲れを忘れさせてくれる言葉を、被災者の方から何度も聞いた。

「何年かかっても必ず復興するので、その時は是非来て下さい」。なんと力強く前向きな思いだろう。その言葉を聞いたとき、多くの仲間がもらい泣きをする。必ず大槌町は復興すると確信し、活動を終えた。

### 自然の脅威、人のつながりを感じた

そんな中、我々は、住宅の1階が浸水したが、再建したいというお家を1軒1軒訪問し、すべての家財道具の運び出し、畳運び、泥だし、掃除などを被災者の方と汗と涙を流しながら、1週間の作業を続けた。雪の降る寒い日もあった。中には、家族や近所の方が津波にさらわれ、命を奪われた方も多くおられた。また、我々の仲間である、元日教組組合員(岩手県教組)日教組の仲間とともに、阪神・淡路大震災からの復興のように兵庫からも精一杯支援を続けていきたいと思います。(山本)

### 活動後、一日の作業の疲れを忘れさせてくれる言葉を、被災者の方から何度も聞いた。

「何年かかっても必ず復興するので、その時は是非来て下さい」。なんと力強く前向きな思いだろう。その言葉を聞いたとき、多くの仲間がもらい泣きをする。必ず大槌町は復興すると確信し、活動を終えた。

### 新しく教職員になられたみなさまへ

#### ご契約例 団体生命共済

まずは最低限の保障を用意!

■3口契約の場合  
死亡・高度障害…300万円  
公務・交通災害死亡…400万円  
障害…120万円~15万円

月掛金 810円  
(60歳以下の場合の掛金です)

#### ご契約例 医療共済

まずこれだけは備えておきたい!

■基本契約5口  
入院…1日につき 5,000円  
※1泊2日以上入院で1入院につき年間180日までOK  
ガン入院…1日につき 10,000円  
※1泊2日以上入院で入院日数は無制限

月掛金 1,295円  
(60歳以下の場合の掛金です)

60歳までは年齢にかかわらず同一掛金!

この広告は教職員共済生活協同組合の団体生命共済、医療共済の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。制度内容をご確認ください。

資料請求・お問い合わせは

**教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所**

FAX(078-221-1199) TEL(078-221-9730)

資料をお送りしますので、下記請求書をお送りください。お電話にてご請求ください。お問い合わせもお気軽にどうぞ!

ホームページからも資料請求いただけます

検索

モバイルサイトもOPEN!

月額掛金 350円

手術特約5口  
所定の手術に応じて  
20万円・10万円・5万円

その他こんな特約もあります!

長期入院特約 退院特約 がん診断特約  
生活習慣病特約 女性特定疾病特約

差額ペイ代

4人部屋  
1泊あたり2,384円  
個室  
1泊あたり7,437円  
(個人負担分)

平成20年厚生労働省  
主な健康増進費(保健費)の推移

承 11-56-01(1105)



兵庫教育文化研究所は、5月17日にラッセホールで、天理大学 富田稔さんを講師にお招きし「同和教育がめざしたものを大切に」をテーマに講演会をおこなった。

今回の講演会では、同和・人権教育ブックレット『つなごろうやII』(2011年3月 兵庫教育文化研究所刊)作成の発起人でもある富田さんに、その背景や同和教育の現状など本著の概要を紹介いただいた。

# 兵庫教育文化研究所 教育講演会

## 同和教育が めざしたものを 大切に

●世代交代と  
同和教育の継承

いま子どもたちを取り巻く状況というのは本当に厳しくなっていて、いじめ・不登校に加え児童虐待など、課題が山積している。子どもたちを取り巻く人権問題について、同和教育・人権教育が果たす役割が益々重要になってきているのではないかと。教職員の大量採用と大量退職のタイミングで各々が世代交代を急速に迎える



富田稔さんの講演内容を聞き入る参加者たち。

(5月17日、ラッセホールで)



同和教育ブックレット「つなごろうや」作成への思いを語る富田稔さん。(5月17日、ラッセホールで)

●学級づくりを  
もう一度見直す

「同和教育は勤務内容が濃くなるからいやだ」「すでに同和問題は解消しているから不要だ」「部落問題以外の人権問題を軸にする方が煩わしくない」など教育現場でも同和教育に対する後ろ向きな意見はあるのも現実だ。

しかし、今回発刊した『つなごろうやII』では、これまで築いてきた人権教育を尊重しつつ、90年代に日本に導入されてきた人権教育の大きな波と共同する考えで作成した。いわば、人権教育を発展的に再構築するという考えだ。

同和教育というのは現在の日本の教育状況をそのまま反映している部分がある。例えばPISAの順位

が下がってきたことは、ゆとり教育の批判に繋がっていった。その結果、小学校における学校選択制を導入したところもある。これに対して同和教育というものは「つなごろう」というものを本当に大切にしてくる。共同体としての学級づくりを尊重し、ひとりの痛みや辛さをみんなで共有しようという「仲間づくり」を尊重してきた。人間形成においての大切な視点を切り開いてきたのが同和教育であったといえる。

●家庭訪問で知る  
もうひとつの顔

同和問題と向き合う時に家庭訪問は欠かせない。家庭訪問を通して我々は同和教育を作り上げてきたし、教師としての生き方を見出してきたのではないかと。2010年4月に文科省が発表した「生徒指導要領」でも「大切なことは児童・生徒の背景をしつかりと把握することである」とあり、再び家庭訪問の大切さが見直されてきている。

私も大学で学生と話しているが、家庭訪問の際には「おみやげを持って行く」と。何かひとつでも良いニュースを持っていくと親御さんも喜んでくれる。そこから信頼関係が生まれてくるのではないかと。小さなことを積み重ねる家庭訪

# 人権教育の実践をすすめよう



別冊『こどもと教育』  
同和・人権教育  
『つなごろうやI』(2010年7月)  
『つなごろうやII』(2011年3月)  
兵庫教育文化研究所発行  
(頒価 各500円)

08年に「人権教育実態調査」を実施してから、10年に人権教育ブックレット『つなごろうやI』を発刊した。人権問題に関する基礎知識をQ&A的な「コラム」として配置、小学校の実践と同和教育を中心に構成されている。

つづき、11年に発刊された『つなごろうやII』では、中学校や地域での教育実践を中心に、より広い方面からの実践が掲載されている。

これら2冊のブックレットが、すべての教育活動のベースとなる人権教育の実践に大いに活用されることを期待している。

○問い合わせは教育文化研究所(050-01353812346)まで

●結婚差別を考える、  
南淡中学校のとりくみ

今、部落差別を考える際に一番の急所となっているのが「結婚差別」だと言われている。数字上での進学率アップや住環境の整備が整う中、法が切れたという事で部落差別がなくなると勘違いされている人もいます。その中で、いまだ解消されていない結婚差別に

●子どもたちに  
愛を伝えていく

私たちは若い先生方に「愛を伝える」つもりで本著を作成した。これを感じ取っていただいた先生方が今度は子どもたちに愛を語ったり、夢や希望を言葉で伝えていくことを。未来へと、この教育がつながっていくことを願ってやまない。

問をいかに大切にしていくか。それが教員と子ども、教員と保護者をつなぐ大きな力になっていくと考えた。そういったことから子どもたちが背後に抱えている問題や「もうひとつの顔」を知ることができるとは。知ることは大切にしていく。本著では「結婚差別をなくす」という南淡中学校のとりくみを紹介している。結婚差別に対する一面的な悲観論だけ打ち出すのではなく、幸せを最優先する中で、よりベターな選択はどうあるべきなのか。そして結婚差別を解決していくために周りの人たちの輪を広げていくことも、今後大切にしていくべきではないかと考える。

Lasse Hall CITY HOTEL

ラッセホールはおかげさまで **10周年** を迎えます

# 夏の感謝フェア

期間 6/1 WED. ~ 9/30 FRI.

11:00~14:00/17:00~21:00  
※日・祝の営業は18:00までとなります。ただし、予約対応は要相談

レストラン直通 TEL.078-291-1311

〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
TEL 078-291-1117(代表) URL http://www.lassehall.com  
FAX 078-291-0333 E-mail info@lassehall.com

●神戸市営地下鉄駅南前駅より徒歩5分 ●JR、阪神元町駅より徒歩8分  
●JR、阪急、阪神、地下鉄三宮駅より徒歩15分 ●高速花園駅より徒歩15分 ●山陽新幹線新神戸駅より車で5分

### レストランパーティプラン

お一人様 **¥3,900**

11:00~21:00の間 2時間制  
※1日1席の営業は18:00までとなります。ただし、FRI/SATは2時間制

【料理】8品+フリードリンク  
ビール・焼酎・ウイスキー・ワイン・ジュース・ウーロン茶  
※料理内容は季節により変更いたしますので名にお断り下さい。

### パスタコース

2名様より **¥3,900** 1名様 **¥1,950** (ご予約要)

- \*Antipasto(前菜4種盛り)
- \*Contorno(季節のサラダ)
- \*Soup(本日のスープ)
- \*Primiopiatto(Pasta)
- ※好きなパスタをオーダー
- \*Pizza
- マルゲリータのピザ
- ミートピザ
- ※2名様以上で1品お選び頂けます。4名様以上で2品お選び頂けます。
- \*Dolce デザート5種盛り
- \*Coffee / Tea (コーヒーまたは紅茶)
- トマト風味のボロネーゼ
- シーフードアメリカーナのクリームソース
- 和風きのこ
- 明太子
- ※上記よりお一人様1品お選び頂けます。

### 夕風御膳

お一人様 **¥1,980**

先着順、5名様以上で個室(和・洋)をご利用頂けます。

- 先付け
- 造り
- 炊き合わせ
- 焼き物
- 揚げ物
- 御飯
- 留め
- 水菓子
- 季節の和え物 又は 前菜
- 鯛・鰻・鳥賊 あしらへ色々
- 季節の炊き合わせの冷やし鉢
- スズキのレモン焼き 酢取り物
- 鰻の天婦羅
- 御飯の物一品 香の物
- 合わせ味噌仕立て
- 季節の熟する物

Restaurant **Riviera**  
レストランリビエラ  
11:00~14:00/17:00~21:00(LO 20:30)

※表示価格には消費税・サービス料が含まれております。

